

令和 5 年度主な取り組み施策の進捗について

事業 1 生ごみ水切り啓発 →実施中

①小学 5 年生に水切り器配布

・令和 4 年度より夏休みに市内小学 5 年生を対象とした、ごみ削減に挑戦する「ごみゼロチャレンジ」を実施している。小学 4 年生でごみについて学習することから継続してごみ削減に取り組んでもらうため、水切り器を配布し生ごみの水切りの啓発を行った。

➡<5 校 142 人参加>

②生ごみ処理機利用モニター →未実施

・「生ごみの水切り」には「生ごみ処理機」の利用が有効な方法である。利用モニターを募集し、データを取ってもらい、また使用した感想をもらい利用状況等の情報発信するとともに、今後の啓発に活かしていく。

事業 2 自治会・市民への周知の強化 →実施中

①ワークショップ →6 回開催予定。3 回実施（令和 5 年 9 月現在）

★「親子でごみ減量大作戦」:

夏休みに親子で参加してもらえるワークショップを開催。「ペットボトルキャップでキーホルダー作り」や「紙パックを使った紙漉き体験」を、また、広域環境組合施設の見学や、「生ごみの水切り」「食品ロスの削減」「正しいごみの分別」など、ごみ減量啓発の学習会を実施した。

・1 回目 令和 5 年 7 月 28 日（金）10 組 28 名

・2 回目 令和 5 年 8 月 18 日（金）6 組 14 名

★「生ごみ減量ワークショップ」

特に減量効果の高い「生ごみの減量」に関するワークショップを開催。

「水切り体験」「生ごみ減量に関するワークショップ」「ダンボールコンポスト作成」などの実施。

・1 回目： 令和 5 年 9 月 30 日（土）5 名

・2 回目： 令和 5 年 10 月 28 日（土）

【資料 3】

★「エコ・クッキング」

“環境のことを考えた食生活”という意味で、特に家庭での食品ロス削減への取り組みのきっかけとしてもらうことを目的に、“食材を無駄なく使い切る”ことを意識した料理教室を開催。

令和 5 年 12 月頃開催（2 回実施）。

③自治会等への「プラスチック製品の分別回収」に関する説明会

・令和 5 年度から市内一部地域において先行実施している、新たな資源物となるプラスチック製品の分別回収について、令和 6 年度から市内全域で実施できるよう、自治会説明会を実施中。

④自治会等への“ごみ減量・資源化”啓発

・前述の自治会説明会において、ごみ減量・資源化促進のため、“生ごみ水切り”や、“食品ロスの削減”、“正しいごみの分別”等について併せて啓発している。

事業 3 事業系一般廃棄物の啓発 → 一部実施

事業系の燃えるごみのうち、比較的資源化が容易な紙類（新聞紙・雑誌・段ボール・チラシなど）について、事業者に対し資源ごみの分別排出（民間再生資源事業者等へ資源として排出すること）に関する啓発、再生資源事業者に関する情報提供等を行う。また、飲食店などについても、食べ残し等の生ごみが少なくなるように食品ロス削減の啓発も行っていく。

➡事業系の啓発として、①マイボトル・マイカップ協力店制度②“トイレの紙さま”プロジェクト③食べきり応援店制度④いせ×タバスケ、の 4 事業について、企業訪問や関係団体へ案内を実施し、3 社の協力を得た。